

9/26.7.2



国保の改善で厚労省担当者（手前）と交渉する中央社保協の人たち＝25日、国会内

# 高すぎ国保 改善を 中央社保協「加入者大半が低所得」

## 厚労省と交渉

中央社会保障推進協議会（中央社保協）は

25日、国会内で国民健

康保険制度の改善を求

める武見敬三厚生労働

相への要望について同

省担当者と交渉しまし

た。

林信博事務局長は、  
国保加入者の大半が非  
正規労働者やワーキン

グア、シングルマザ  
ー、無職の低所得者  
で、生活の困難な人た  
ちだと指摘。「高すぎ  
る保険料、強権的な徵  
収、保険証の取り上げ  
など課題が多い。加入  
者が安心して保険料を  
払えて医療機関にかかる  
れるよう制度や運用を  
改善してほしい」と求  
めました。

要望内容は、①保険  
料（税）の引き下げ②  
保険料（税）の軽減・  
減免制度の拡充③独自  
の医療費助成を実施し  
た自治体へのペナルテ  
ィー〔国庫負担減額〕  
の完全廃止④財政運営  
の都道府県化にともな  
う運営方針の見直し⑤現行保険証の存続⑥全  
加入者を対象とする傷  
病手当、出産手当の給  
付⑦保険証の取り上げ

参加者は、国保加入者の切実な声、市町村から聞き取った問題点を紹介し、独自調査や各種データに基づいて質問や要望を行いました。

担当者は「問題は認識している」としつつ現状施策の説明を繰り返しました。